

DAIHOU

SHOPPING STREET Journal

50th
anniversary
大豊商店街

issue #05 June 2016 TAKE FREE



ここで50年、商売やってます。
We have lived and worked here for 50 years.



雨の日 商店街

6/18[土]・19[日] / 25[土]・26[日]

あいちトリエンナーレが水上ビルにやってくる！

8/11[木・祝]-10/23[日]

とよはし都市型アートイベントsebone 2016 ～彩～

8/27[土]・28[日]



大豊商店街「DAIHOU Journal」
2016.6.18発行
発行者／大豊協同組合
企画・編集／北川裕子 Hiroko Kitagawa
撮影／中西一朗 Ichiro Nakanishi
デザイン／品川美歩 Miho Shinagawa
印刷／株式会社豊橋印刷社 Toyoin Corporation



虹のキャラヴァンサライ
あいちトリエンナーレ2016
パートナーシップ事業

50th
anniversary
大豊商店街



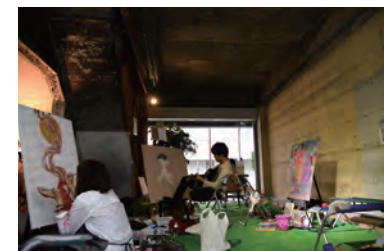
右：「DAIHOU Journal」は大豊商店街50周年を記念して2015年に4回発行された。今後も年1回の発行を続ける予定 左上：2015年の第1回「雨の日商店街」の様子。左下：恒例となった「とよはし都市型アートイベントsebone」



あいちトリエンナーレが水上ビルにやってくる！

あいちトリエンナーレ2016「虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅」
2016.8.11[木・祝]-10.23[日] 74日間

2010年から始まり、3年に1度、愛知県で開催する国内最大級の国際的な現代アートの祭典。国内外から多様なジャンルのアーティストが集い、「虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅」をテーマに、現代アート、舞台芸術、パフォーマンスなどを展開します。第3回となる今年は、初めて豊橋にも会場が広がり、穂の国とよはし芸術劇場PLAT、駅前の開発ビル、そしてこの水上ビルにもアーティストがやってきて、作品を展示します。



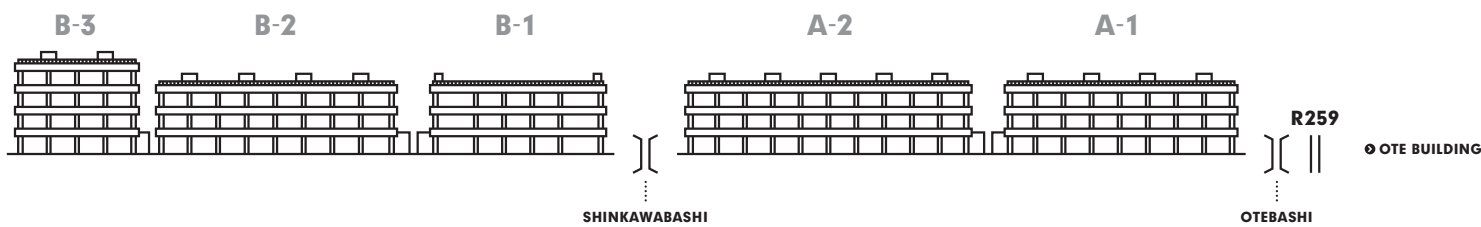
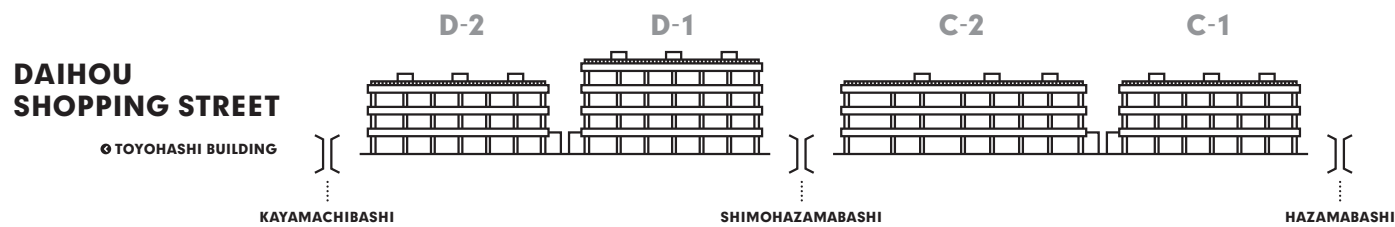
とよはし都市型アートイベント sebone 2016

作品テーマ：彩(いろどり)

2016.8.27[土] 10:00-19:00 28[日] 10:00-17:00

牟呂用水の上に建ち並ぶ水上ビルを俯瞰すると、まるで巨大な生き物の「背骨」のように見えます。とよはし都市型アートイベントseboneは、水上ビルを「都市の背骨」と捉え、このエリアを中心に「アートの力で人と街を元気にする」ことを目的として2004年にスタートしました。今年のテーマは「彩(いろどり)」。

[sebone実行委員会 事務局]
〒440-0888 豊橋市駅前大通3-118(水上ビル) 建築クロノ内
TEL.0532-56-0170 FAX.0532-56-0102 e-mail seboneart@freeml.com <http://seboneart.com/>



History of Daihou Shopping Street [1949-2015]

大豊商店街の歩み

昭和24年3月1日	豊橋市民市場協同組合創立 理事長 山本岩次郎 200日掛けの 移転貯金を始める
昭和25年2月16日	地鎮祭
昭和25年6月25日	朝鮮戦争勃発
昭和25年8月1日	狭間校地所を買収
昭和25年8月4日	上棟式挙行
昭和25年9月6日	大豊協同組合と名称変更
昭和25年9月8日	大豊開店
昭和25年9月8日	サンフランシスコ 講和条約調印
昭和28年5月22日	大豊納税署組合発足
昭和28年9月25日	13号台風襲撃
昭和28年10月1日	大豊青色申告会発足
昭和29年6月7日	豊橋動物園開園
昭和29年11月12日	納貯組合表彰される
昭和30年3月31日	皇太子殿下来豊
昭和31年6月7日	狭間フルスタンド上棟式
昭和32年3月4日	大豊納貯表彰される
昭和32年10月21日	吉田大橋起工式
昭和32年12月21日	乾納取引所大火
昭和34年4月8日	皇太子御成婚記念売出し
昭和35年5月26日	伊勢湾台風(15号)来襲
昭和35年12月15日	大豊改築準備委員会発足
昭和36年1月19日	10周年記念大売出し
昭和36年1月22日	二宮神社御分霊を 御守護神として祀る
昭和36年5月31日	10周年記念式典
昭和37年2月28日	防火建築街区造成法公布
昭和37年6月1日	防火建築街区造成法公布 着工保留と決定
昭和37年12月16日	河合市長・市議会全員 協議会で大豊街区整備の 基本構想を発表
昭和38年12月7日	県知事より水路使用許可
昭和38年12月14日	六合建設KKと仮契約、 直に着工
昭和39年1月17日	起工式
昭和39年2月17日	名鉄と契約調印
昭和39年3月18日	用水無事通水する
昭和39年11月23日	建物本体引渡し
昭和39年12月10日	開店の神事の後、 開店大セール
平成26年12月10日	二宮神社にて 50周年誕生祭 敢行



の大豊ビルが完成し、翌12月から大豊商店街は新たな歴史を刻み始めたのである。

**商いの場と生活の場が重なる
昭和の商店街モデル**

大豊商店街は、はじめから個人商店の集まりだ。ビルを建てる際には、それぞれに商売を持つ59軒の店子がお金を出し合い、ビルを縦割りして所有することになった。1階が店舗、2〜3階(一部はのちに4階部分を増築)が住まいとして設計されており、主として駅に近い西側に小売店、東側に菓子や雑貨の卸問屋が配置され、現在もその分布の名残が感じられる。そうした成り立ちを持つ大豊商店街だが、半世紀を過ぎた今、シャッターを下ろしたままの店が目立つようになった。現在、大豊協同組合の理事長を務める黒野有一郎さんによれば、いまはちょうど過渡期なのだとか。

「大豊商店街は、ずっと商店主＝居住者のスタイルが基本。自分の店を閉めても、上の階でそのまま暮らしています。商店街としては空き店舗は困るが、長らく暮らしてきた店主たちに

とって、自分の生活の場を人に貸し出すにはハードルがあります。そもその造りが住居兼店舗なので、1階が2階にしかなかったり、店舗の中に階段があるなど店舗と居住スペースの境界がいまいだったりして、人に貸すためには投資も必要。そんな中でも少しずつテナント化が進んで、徐々に新しい血が混ざってくるのが現状です」

商いと生活が密接するライフスタイルは、昭和の典型的な商店街モデルだが、現代ではそれが逆に得難い魅力でもある。間口4.5メートル、奥行き8メートルというコマ割りで東西に約400メートル続く大豊商店街では、大豊ビル誕生以来の老舗商店と、ところどころに新たに入店した若い店主の店が入り混じり、歩きながら時代やジャンルを超えた多様性を垣間見ることが出来る。そこに暮らしているからこそ、自然と世代的な広がりも生まれ、互いに許容しあって成り立つ関係性が育てく。買い物だけを目的に大型ショッピングモールを目指す人の流れが、ゆるやかな人のつながりを欲している、いまだからこそ戻ってくる可能性も大いにある。

**美しい終わり方を
迎えるための準備期間**

手軽なダメージ加工がどうしてもチープに見えてしまうように、時間の経過ばかりは真似できない。半世紀を過ぎた建物には、それだけの歳月をかけて刻まれた歴史が降り積もり、その味わいが魅力的に映る。13年目を迎えたアトイベントsofocoを始め、空き店舗を開放したアンティークマーケット「雨の日商店街」、さらに今年は「あいちトリエンナーレ」の会場にも選ばれるなど、この建物に惹かれる人は数多い。黒野さんは自身の本業である建築家の視点で建物を精査した上で、水上ビルはこの先20年は大丈夫と太鼓判を押して、「20年生き延びる宣言！」を打ち出した。でも同時にそれは、いつかは来る終わりを自覚することでもある。

「20年は健在できても、やがて終わりは来ます。終わるまでの20年をどう生きるかが課題です。お年寄りたちを元気づけながら、建物の寿命をまっとうするまで生き延びて、美しい終わり方を迎える準備をしなくては」

やがて川に還る日まで。
大豊ビルはあと20年、生き延びます！



水上ビルは昭和30年代の終わりから40年初頭にかけて、牟呂用水の上を塞ぐ形で、相次いで建造された。ひとくくりに「水上ビル」の愛称で親しまれていたが、3つの商店街から成り立っている。一番駅側に位置する豊橋ビル商店街はテナントビルであり、ほぼすべてのコマが飲食店。国道より東側に隣りたる大手ビル商店街は1〜2階が個人所有の商店で、上階は県営の賃貸住宅となっている。水上ビルの中心を占めるのが、もともと早く建設され、昨年50周年を迎えた大豊商店街4ブロック9棟だ。豊橋に生まれたこの奇抜な建造物の歴史は、大豊商店街から始まっている。

**戦後まもなく誕生した
大豊商店街**

大豊商店街50周年のキャッチコピーは「水上ビルで50年、大豊商店街だった。実は大豊商店街の歴史は、水上ビルができる前にまでさかのぼる。明治以降、重都として栄えた豊橋は、終戦を目前にした昭和20年6月20日未明の大規模空襲により、市街地の7割を焼失した。残ったものといえば公会堂とハリストス正教会くらいと言われるほどの、壊滅的な被害だった。戦後豊橋の歴史はこの焼け野原からの再出発であり、大豊商店街も焼け野原に興った青空マーケットに端を発している。

戦後の混沌のなか、豊橋駅前にもいわゆる闇市がいくつも出現したが、やがて復興が進むにつれ取り締まりが厳しくなり、治安回復のためにも市場は整理され、徐々に彼らの居場所を奪われていった。青空市場で衣料品店を営んでいた山本岩次郎さんは、戦災で無一文になったり、朝鮮や満州から引き揚げてき

たりして、必死に商売で生計を立てる人たちの行く末を案じ、市民市場協同組合を結成した。のちに大豊商店街の初代理事長になる人物であり、水上ビルを実現させた立役者でもある。岩次郎さんは、青空市場ではなく、みなでお金を貯めて店を持つことを目標に、150人の組合員による日掛け貯金を始めた。苦しい時でも毎日少しずつお金を出し合って、昭和25年ついに700坪の土地を購入して生まれたのが大豊商店街だ。だいたいほうの名前には、地道な努力を続けてきた店主たちの「大きな豊橋をめざして」という強い想いが込められていた。

**立ち退きから
新天地 水上ビルへ**

このときの大豊商店街の位置は、現在、名豊ビルが建っているあたりになる。駅前大通りに面する一等地ではあるが、狭い敷地に58店舗がひしめき合う木造の雑居マーケットだった。しかし急速な戦後復興を遂げた豊橋市では、早くも昭和30年代半ばには近代化を目指す新たな都市計画が進行し、大豊商店街は移転を迫られることになる。悲願の出店から10年も待たずに移転を余儀なくされるとは、いかにも無情な措置に映るが、これが奇想天外なアイデア、「水上ビル」を生み出す原動力となる。駅前で商売を続けたい店主たちの想いと、市街地の限られた土地事情の狭間で捻り出された秘策が、牟呂用水の上にビルを建てる計画だった。いまでは到底実現しない発想が、市や県の賛同を得て叶えられたのは、古きよき時代の賜物なのだろう。行政の思惑と店主たちの想いが実を結び、昭和39年11月に現在

 Antique



1

18(土)
19(日)
25(土)
26(日)

趣味の写実
(しゃがく)

趣味で25年間にわたり集めた明治以降の古民具(ガラス、古時計、アンティーク雑貨など)。日替わりで商品を入れ替える予定のため、毎日来ても飽きの来ないラインナップにどう御期待!



4

18(土)
19(日)
25(土)
26(日)

バックヤード
レトロ雑貨 タイムスリップストア

1960年代~70年代のポップな昭和レトロ雑貨を中心に、USレトロ雑貨も販売。ホーロー鍋、グラスなどのキッチン雑貨や、イス、棚といった家具まで幅広いラインナップ。



11

26(日)

The Goggo
(ザゴゴ)

オーダーズ・洋服・雑貨・照明などのセレクトショップ「The Goggo」。南の商店街では、60年代ファッションに似合う食器類やインテリア雑貨などヴィンテージグッズを販売。



10

26(日)

tebaco
(テバコ)

古いモノの魅力は経過した時間。そこに現れる素材の変化やキズなどにも楽しんでもらえるよう、店主が自分の目で探してきた古くて面白いモノたち。リメイクやたまにオリジナルな。



日本の
キャンパッサライ
あいち
トリエンナーレ
2019

63

62

6/26(日) 15:00～17:00

**He110!トヨハシ
アートカンファレンス**

～現代アートで豊橋まちなの
魅力をアップしよう～

「吉田有里×加藤慶キャレタートーク」
(市制110周年市民提案企画/
あいちトリエンナーレパートナーシップ事業)

参加無料



6/26(日) 14:00～16:00

**ベルばらで学ぶ憲法講座
②雨の日商店街**

講師／内山 宙 弁護士

参加費1,000円
定員20名
要予約

※雨の日商店街Facebookページより

(ヤマト) **25(±)・26(日)** **48**

グロ・ヴィンテージのアクセサリーや
などなら、真鍮・パーツやランプ
線、家見まで。

(ティトウ) **26(日)** **55**

ク&クシカルをコンセプトにレース
織などさまざまな素材を用いたハン
ドゼリー。

実家+ **19(日)** **47**

「実家+」というブランド名でハンドメイドアクセサ
リを展開する三姉妹の末っ子に姉二人も加
わってオリジナルの装飾小物を販売。

tubomi **25(日)** **54**

玄米菓食の身体にやさしいご飯・卵・乳製品・
白砂糖を使うというナチュラルスイーツ。出来るだ
けオーガニック又は国産材料を使用。

Koti **26(日)** **61**

軽くて通気性の良い変わる帽子や、綿糸で編ん
だ子供用のどんぐり帽子。これからの季節に
ぴったりの麻組のバッグなど。



ATTENTION

トイレはB-2の組合事務所または狭間児童公園の公衆トイレをご利用ください。マップ上の●マークは月極駐車場のため一般のお客様の駐車はできません。近隣の公共駐車場等をご利用ください。

水上ビルといえば、花火とお菓子の大人買い!

イベント中は11時からランチ営業やってます

昔ながらの軽食メニューが楽しめる古きよ喫茶店

R259

大手橋

A-1

白井商店
天野商店
クロノ商店
中村商店
建築クロノ

25

46 19 36 41 42 55 59

A-2

DESAK
マキベツ
indio
あつぎや商店
shimotsuke O

7 8

31 35 51 47 11 10

新川橋

B-1

MORPHINE

6

B-2

COLOR MOVIE
KEN
喫茶キャロル
カニ
Oil JAPAN 焼

(18・土 19・日)

22 27 40 58

▼2Fトイレ

▼1F・南

(18・土) ... 37 43 9 29

(26・日) ...

▼1F・北

18 27

(25・土 26・日)

▼3F

62

大量活用 組合集会所

Talk Live!

welcome!

商店街のお店も従来どおり営業中!
営業時間、定休日は店舗によって異なります。



3

18(土)
19(日)
25(土)
26(日)

sunnyside-modern
(サニーサイドモダン)

ミッドセンチュリーデザインを中心に、海外から直接買い付けたヴィンテージ・家具、雑貨など。今年にはフラワーショップとのコラボで花と緑のある住空間を提案してくれる。



4

18(土)
19(日)
26(日)

華桃
(かとう)

年間千軒もの古い蔵や解体現場に足を運び、独自に仕入れる大正から昭和(戦前～戦後頃)の家具と生活雑貨。古い建具、硝子食器、真鍮のノブなど、古くて懐かしいものが集まる。



1

18(土)
19(日)
25(土)
26(日)

しねとろ倶楽部
映画コレクション

映画ポスター(邦画・洋画・アニメなど懐かし物各種)、映画パンフレット(1冊100円均一)、映画関連書籍、雑誌(一般古書、中古DVD・CD(1枚400円均一)、雑貨・洋服など。



9

18(土)
19(日)
26(日)

古道具屋う

東雲町に実店舗がある骨董と古民具の店、和物の住出し物が多く、アンティーク着物や帯、陶磁器や漆器などをお値打ちに探そうができる。



8

18(土)
19(日)
25(土)
26(日)

さくら

女性オーナーが収集したアンティークの数々。昭和レトロな三段の小抽斗、文机、置時計、腰掛け、アンティーク着物など、使いこまれた優しい味わいの生活雑貨が揃う。



7

18(土)
19(日)
25(土)
26(日)

狸穴
(まみあ)

水上ビルの上のすぐ向かい側で営業する「ちひろ」がコラボショップ(狸穴)として水上ビルに出店。アルムのお弁当箱、ぬりスノード、少女雑誌の付録など古きよき昭和30年代が甦る。



6

18(土)
19(日)
25(土)
26(日)

レトロ雑貨シライ

メンコ、着せ替え人形、家電ちらし、箸袋、コカローラやペプシのグッズ、ミニカー、おまけ玩具など、楽しい昭和レトロなアイテムがずらりと並ぶ。

bajiru 18(土)・19(日) 31 レースペーパーを使って繊細な凹凸を表現したハンドメイドの陶器や、花や動物をモチーフにした可愛い陶器のアクセサリーなど。	たぐみライブ 18(土)・19(日) 30 音吹く旅人たぐみさんの生演奏が、梅雨時のアーケード街にやしく響く。本気の辛さがクセになる!たぐみ本気庵辛子」も販売。	Tarot&Healing 18(土)・19(日) 29 こぼろぎ クロットカード、オカルトカードを使ったリディング。恋愛や妖怪のカードからメッセージを伝えてくれる。15分1000円。	FLOWER MONET 18(土)・19(日) 28 市場で仕入れた植物をオリジナルブレンドの土で植え替え、愛情をかけて販売する。姿が美しく、元気に育つ花や緑を厳選。	出張!まちなかライブ! 18(土)・19(日) 27 駅前に計画中の豊橋市まちなか図書館の紹介と、まちなかのお店の人がおすすめる本の紹介など。
YKSI (タクシ) 18(土)・25(土) 36 主に1920年代〜70年代のドイツ、チェコ、フランスなどヨーロッパ製造されたヴィンテージパーツを使用したアクセサリー。	カウンセリングルーム La Lune 18(土)・25(土) 35 カラーポルトを使ったカラーセラピー、オカルトカード、手相など、10分500円のカウンセリングで、心の重みを解きほぐしてくれる。	RABBIT ASS RECORDS 18(土)・19(日) 34 名店「RABBIT FOOT RECORDS」が2日間限定で水上土に帰ってくる!! イディーズや自主制作CDの販売ほかインスタライブも。	cocoron 18(土)・19(日) 33 クラフトテープ(再生紙)を使って、カゴやバッグをひとつひとつ手作り。マスキなど布小物もあり、丸カゴ作りの体験もできる。	mamako 18(土)・19(日) 32 ハンドメイドの洋服(大人女子・キッズ男女)、小物(ナフキン・小袋・髪飾り)などを心を込めて手作り。ママとコのおそろいも。
田口里衣ワークス 19(日) 41 ガラスワークショップ ガラスを溶かしてガラス玉を制作するワークショップ。今回は雨の日商店街の特別編で、お昼打にガラス体験ができる。	kinoie with... 19(日) 40 古着などのフリーマーケットに加え、ハンドメイドの雑貨や、探れた地元野菜、竹チップ堆肥の販売ほか。	antenna shop 18(土) 39 次郎柿のボタージュスープとドレッシング、無農薬レモンのメモリーなど、東三川の加工食品や、クリエイターによる雑貨を販売。	BABA 18(土) 38 昭和の雑貨・宝塚&ミュージカルパンフレットほか、ちょっぴ面白く掘り出しものや懐かしいものがいっぱい!!	評茶師JENI 18(土)・25(土) 37 Dydo「寛沢茶亭」広告出演中の評茶師JENIが、香り高い本格的なジャズメン、鳥龍茶、緑茶、黒茶などを淹れてくれる中国茶サロン。
マープル 19(日)・26(日) 46 古代品種のオーガニック・スペルト小麦の焼き菓子。オーガニックでシリアルな素材を使ったマフィア。卵を除き植物性食品のみを使用。	caillou (カイルウ) 19(日)・26(日) 45 さりげなく飾って、ほっこりするリースやドライフラワー、花雑貨、ことごとくおきくフワフワアクセサリーなど、ワークショップも開催。	MY on PACE 19(日)・26(日) 44 毎日使いたくなる食器を中心に、普段の生活が楽しくなる小物たち。ヴィンテージコラージュ缶作りのワークショップ1個500円も開催。	豊橋ボードゲーム会 19(日) 43 子どもが遊べるパーティゲームから、大人が真剣に遊べるテーブルゲームまで、海外の優れたボードゲームをセレクト。当日参加OK。	maruku 19(日) 42 天然石のパーツを使い、マックスコードと麻紐を使ったマクラマ織みのアクセサリー。プレスレットやネックレスなど。
モキチカフェ 25(土) 53 国産小麦粉と天然酵母を使って、長時間低温発酵させた朝焼けベーグル。焼き菓子は、卵、白砂糖、乳製品不使用。	あはひ 25(土) 52 古代小麦であるスペルト小麦粉と、米粉を使った卵・乳製品・白砂糖不使用の焼き菓子。	チル△工場 25(土) 51 主に海外の作家のハンドメイド作品を販売。かわいく個性的なアイテムが多く、見ているだけで旅をした気分になれるぞ。	リラクゼーションサロンKei 25(土)・26(日) 50 水上土ビルの敷地で疲れたらリラクゼーションサロンへ、気軽なリフトマッサージ20分1500円から。しっとりほぐす60分コースまで。	cocoya 25(土)・26(日) 49 毎日の暮らしにさりげなく寄り添う天然麻を使った手作りリネン服と、シンプルで美しい中に華やかさを添える刺繍ブロー。
Tau 26(日) 60 天然石、オーガニックシード、鱧など自然素材のものを使用し、ゆらゆらと、「揺蕩(たゆた)う」アクセサリーを制作・販売。	にじいろsugar 26(日) 59 雨の日商店街に合わせてつくられた可愛い傘と、お菓子やのたき器を使ってアイシング体験ができる(1人700円)。	NGI leather 26(日) 58 シンプルな作風をベースに、カービングやスタンピングで遊び心を主張しつつ、耐久性と機能性を兼ね備えた革小物。	Jam&Marmalade Nui 26(日) 57 ルバーブやブラッドオレンジ、夏みかんなど、地元産のものを中心に使い、丁寧に手作りした、素材を感じさせるデザート。	Ruta 26(日) 56 姿かたちが可愛く彩りも豊かな多肉植物の寄せ植えは、アquareアプレシエーションの感覚で女性にも人気。ドライフラワーの販売も。

Map Details:

- Section B-3:** Includes shops like イングロ玩具 (Ingrid Toys), 伊藤文具店 (Ito Stationery), and かとや (Katoya). Distance callout: 通りを挟んだ新店舗で営業中! (New shop opening across the street!).
- Section C-1:** Includes 産席コンテナ (Sanseki Container), 山光青果 (Yamagata Fruits), and なたでせたい山本 (Nata Desetai Yamamoto). Distance callout: いらんモノ市 @産席コンテナ前 (Iranshomon Market @ Sanseki Container Front). Large text: 大量の什物や不要なお店や什物や不要な家財道具を一斉処分! (Mass liquidation of various goods and unwanted household items!).
- Section C-2:** Includes 和び咲び (Wabi Saki), 中根小鳥店 (Nakane Kotori-ya), and エコチャリ (Eco Chari). Distance callout: 煙草は紳士のたしなみです (Tobacco is a gentleman's hobby).
- Section D-1:** Includes 鈴木青果店 (Suzuki Fruits), 川徳商店 (Kawade Shoten), and くるまや (Kurumaya). Distance callout: スーパーでは買えないお値打ものを発掘 (Discover items you can't buy at the supermarket for great value).
- Section D-2:** Includes 伊藤食品店 (Ito Food), SEVEN STYLE, サンワ靴店 (Sanwa Kutsu-ya), and 伊藤食品店 (Ito Food). Distance callout: イベント終わりに一杯、味噌ラーメンでも (After the event, a drink, maybe some miso ramen!).
- Section D-3:** Includes 豊橋駅 (Toyohashi Station) and 豊橋駅 (Toyohashi Station).

雨の店街

今年もやります！

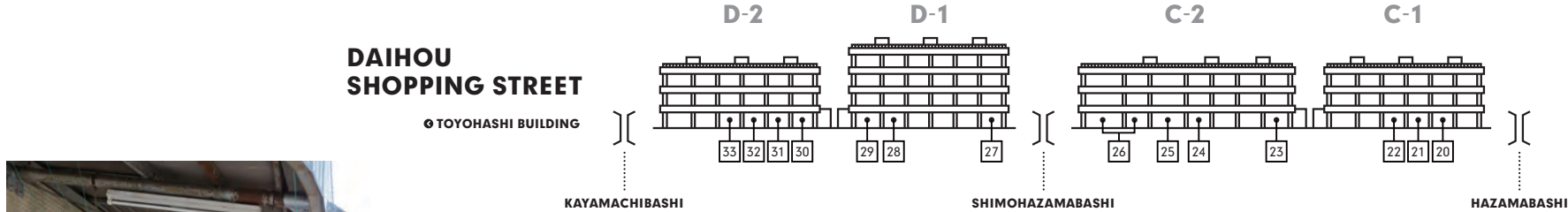
晴天
決行！

紫陽花がまちかどを彩るこの季節。いつもの商店街に加えて、昭和レトロな古道具から北欧ヴィンテージ、ハンドメイド雑貨、オーガニックスイーツなど、こだわりのショップが期間限定でアーケード街に仲間入り。梅雨時こそ、傘のいらない大豊商店街へどうぞ。

6/18〔土〕・**19**〔日〕
6/25〔土〕・**26**〔日〕
11:00 ～ 17:00 ※店舗によって変動あり

■4日間通し出店 ■期間限定出店 [協賛] 清水銀行

🐞 Zakkā, Work Shop, etc.



31 F.I.K hair&beauty



ゆったりとした空間で寛ぎつつ、丁寧なカウンセリングから新しいヘアスタイルが生み出される。イメージチェンジしたい、気分を変えたいなど、気軽にスタイリストに相談して。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルD-2 TEL.0532-21-9882 9:00～19:00 火曜定休

32 SEVEN STYLE



東三河エリア唯一のカリモク60正規販売店。北欧ヴィンテージ家具はオーナーが自ら仕入れ、工房で一台ずつ丁寧に修復したもの。温かみを感じる家具を1～3階まで多数展示。

豊橋市駅前大通2-71-4大豊ビルD-2 TEL.0532-54-1155 平日12:00～18:00 土日祝11:00～18:00 火曜・水曜定休(祝日は営業) www.sevenstyle.jp

33 サンワ靴店



水上ビルに数多かった靴店の中で、唯一の現役店。リーガルシューズの正規販売店であり、革靴を中心に、丁寧なカウンセリングで一人一人の足にぴったりの靴をフィッティング。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルD-2 TEL.0532-54-8919 11:00～19:00 水曜定休

34 Jack & Betty



水上ビル向かいにあるセレクトショップ。メンズであっても女性にも着られるくらいのラインが特徴で、財布や時計、バッグ、靴、帽子から小物まで選りすぐりをセレクト。

豊橋市駅前大通3-106 TEL.0532-54-1371 11:00～20:30 水曜定休 http://www.jack-betty.net

35 アンティーク雑貨ちひろ



水上ビル向かいの角地にある昭和レトロな雑貨屋さん。ぬりえノートや絵本、着せ替えなど、昭和の少女たちがときめいたアイテムをはじめ、懐かしいお宝が店内にぎっしり。

豊橋市新川町53 TEL.0532-53-1491 11:30～17:00 水曜・水曜定休

25 中根小鳥店



カオスな水上ビルの中でも一際異彩を放つ小鳥専門店。天井までぎっしり並んだ鳥かごに、カナリヤや文鳥など、ペットとして愛される数十種類の小鳥たちが揃う。三河随一の規模。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルC-2 TEL.0532-52-5769 11:30～19:00 水曜定休

26 エコチャリ豊橋駅前大通店



豊橋駅東口唯一の自転車専門店。新品やアウトレット、リサイクル自転車の販売をはじめ、修理や、1泊2日で540円というお得で安心のレンタサイクルサービスも行っている。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルC-2 TEL.0532-54-4550 10:00～19:00 水曜定休

27 鈴木青果店



カネゴの愛称で知られる八百屋さん。野菜、花を中心にしながら、近所の年寄りのために調味料や菓子のパンなども通う揃っている。自分の畑で採れる無農薬野菜がオススメだ。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルD-1 TEL.0532-52-7524 6:00～19:00 日曜定休

28 川徳商店



大豊マーケット時代から、練り製品・豆腐の卸一筋。時代の流れて小売店が減ってしまった今も、昔馴染みのお客様のため、午前中だけ店を開ける。朝は揚げたてクロックの販売も。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルD-1 TEL.0532-52-7423 5:00～12:00 水・土日祝定休

29 くるまやラーメン



昔ながらのスタイルで頑固に商売を続けるラーメン店。深夜まで営業しているため、駅前で飲んだ後、メにやってくる人が多い。味噌味のラーメンと自家製のチャーシューが人気。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルD-1 TEL.0532-55-8593 平日18:30～翌2:00 金土・翌3:00 月曜・第3火曜定休

30 はちみつ専門 伊藤食品店



長年親しまれる、水上ビルのはちみつ屋さん。国内産のアカシやみかんに加え、桜、りんご、そば、梨など豊富な種類のはちみつが揃う。みつばち由来の化粧品も販売。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルD-2 TEL.0532-52-2880 9:00～18:30 水曜定休

19 伊藤文具店



文房具や事務用品などを市内のオフィスや小売店に卸す文具専門の間屋。ネット通販の影響が直撃する業界だが、誠実な仕事ぶりで根強い人気を保っている。店頭では小売りも行う。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルB-3 TEL.0532-52-8044 7:30～18:00 日曜・祝日定休

20 山光青果



市場や農家から新鮮な野菜と果物を仕入れて、市内の主なスーパーや小売店に卸している。市場を回るのは息子さんたちで、85歳になるお母さんが、ひなたぼっこをしながら店番を担当。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルC-1 TEL.0532-52-6661 6:30～17:00 日曜定休

21 wonclo



店名の由来は“ワンダー”な“クローゼット”で、ワנקロ。他にない、おもしろい色使いやデザインの服や小物を集めたセレクトショップ。愛知県では他店では買えない個性的なアイテムが多い。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルC-1 TEL.0532-21-9991 12:00～20:00 水曜定休 http://wonclo.ocn.net/

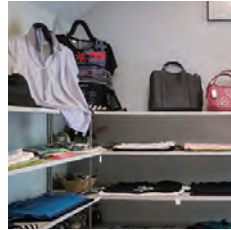
22 たばこセンター山本



煙草と喫煙器具の専門店として、紙巻のほか、葉巻、パイプ、喫き煙草、噛み煙草など、800種類もの煙草が揃う。1ジャンルに特化した専門店が多いのも大豊商店街の大きな魅力。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルC-1 TEL.0532-52-2479 8:00～20:00 日曜定休

23 L'ARIA



自分らしいスタイルを探究しながら、高品質で長く愛用できるものを選ぶ女性のためのセレクトショップ。ミドルからハイエイジまでファッションを謳歌する女性たちを応援する。

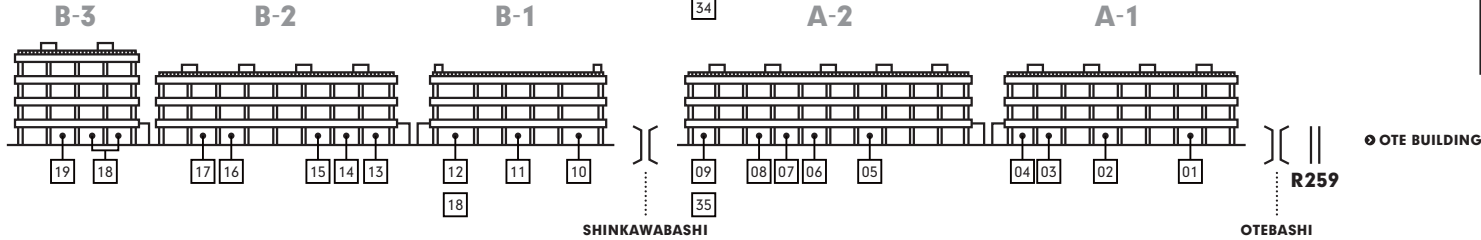
豊橋市駅前大通2-71大豊ビルC-2 TEL.0532-52-0105 10:00～18:00 水曜定休

24 花職人 和び咲び

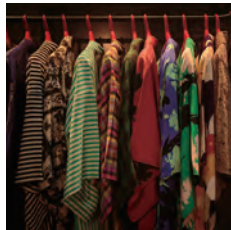


オランダで花修業とフラワーデザインを学んだ店主が、空き家・空き店舗ツアーをきっかけに今年新たにオープンしたフラワーショップ。生花のアレンジメントやブーケとともに、オリジナルのロートアイアンも製作販売。

豊橋市駅前大通2-71大豊ビルC-2 TEL.0532-54-9606 12:00～20:00 水曜定休



13 OiL JAPAN gle縞



洋服のテキスタイルを採用し、和紳士が仕立てるオリジナル着物の販売をはじめ、gle縞(グリシマ)スタイルを楽しめる着物レンタルや着付けレッスンなど。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルB-2 TEL.0532-52-1068 13:00～19:00 水曜定休 http://glesima.strikingly.com

14 カクー



大阪で修業し、各地の温泉旅館で板場を任されたご主人が昭和55年に開いた店。毎朝目利きして仕入れる三河湾の新鮮な魚介類を使った刺身やフライ、天麩羅は通も喜ぶ老舗の味。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルB-2 TEL.0532-54-8081 17:00～22:00 日曜定休

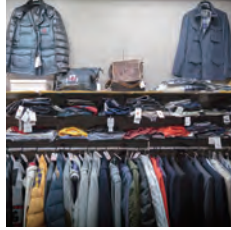
15 喫茶キャロン



水上ビルに歴史とともに50年続いている喫茶店。トーストにゆで卵にフルーツという昔ながらのモーニングも健在。大豊商店街の店主たちも休憩に訪れる憩いの場。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルB-2 TEL.0532-52-0972 8:00～16:00(モーニング～11:00) 不定休 ※日祝はモーニング営業のみ

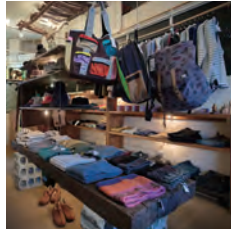
16 FASHION HOUSE KEN



20代から60代まで、幅広い客層を持つメンズカジュアルの衣料店。その人ごとの個性を大切に、アダルトのファッションを提案する。水上ビルに服飾店が増えていくきっかけを作った草分け的存在。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルB-2 TEL.0532-54-2526 12:00～20:00 月曜定休

17 COLOR MOVIE



カナダで生まれた「Gym Master」やアメリカンカジュアルをベースにした「CORISCO」など、着心地がよく、普段使いできる優しい風合いのメンズファッションが揃う。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルB-2 TEL.0532-52-2088 平日15:00～20:00 土日13:00～20:00 水曜定休

18 イングロ玩具



親子3代が一緒に働く花火と玩具の間屋。今年3月より、徒歩30秒の位置にある2号店で花火、玩具、お菓子等を販売。花火屋ならではの国産花火が充実。

豊橋市新川町4 TEL.0532-55-1496 9:00～18:00 水曜定休 ※夏季は無休

07 indio★豊橋



トータルコーデが楽しめる、30周年を迎えたレディース衣料のセレクトショップ。長年のファンには母娘そろって買い物に来る人も多く、幅広い年齢層に応えるラインナップ。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルA-2 TEL.0532-52-5315 11:00～18:00 水曜・第3火曜定休

08 マキタペット



犬専門のペットショップ。ボメラニアンなど小型犬が多く、看板犬はここで生まれてもうすぐ9歳になるシェルティのウェル君。「みんな！エスパーだよ！」にもエキストラ出演を果たした。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルA-2 TEL.0532-54-2577 10:00～20:00 水曜定休

09 DESAK



ナチュラル&エスニックな洋服と雑貨のセレクトショップ。浴衣メイクブラウスやカラフルなヘンプソックスは蒸し暑い日本の夏にぴったり。麻紐の帽子やポシェット、陶器のプレートなど自然素材のアイテムが揃う。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルA-2 TEL.0532-54-8621 11:00～17:00 水曜&日曜定休

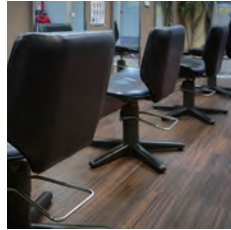
10 MORPHINE



1999年にオープンしたレザーウェアを核にしたセレクトショップ。鉄とコンクリートのマッチエールを生かした仄暗い店内に、モノトーンを基本とするスタイリッシュなラインナップが映える。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルB-1 TEL.0532-53-8933 11:00～20:00 水曜定休 http://www.morphine.jp/

11 K美容室



大豊商店街に店を移して4年、美容師としてのキャリア50年以上というベテラン、渡辺恵子さんの店。一人一人の髪質やダメージレベルに合ったスタイルやケアを提案してくれる。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルB-1 TEL.0532-54-4324 9:00～17:00 月曜・火曜定休

12 ぺっぴんや



創業百余年を数えるうなぎの名店「丸う」の姉妹店。安くって旨いと評判の居酒屋メニューには、うなぎの八幡巻きなど、丸う縁の料理が出ることもあり、お得感が味わえる。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルA-2 TEL.0532-52-3740 16:00～23:00(22:00ラストオーダー) 水曜定休

01 天野商店



三河といえば花火。夏はもちろん、一年を通じて楽しめる花火を約300種類取り揃える卸問屋だが、バラ売りもあるのので一般客にも馴染みがある。懐かしいおもちゃも多数。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルA-1 TEL.0532-52-7945 営業は季節に応じて変動。要問合せ

02 クロノ商店



日用雑貨の卸と小売。スーパーや大型ドラッグストアの出現で小売店の多くは姿を消してしまいったが、仏壇用のろうソクや線香などニッチなジャンルの品揃えが充実している。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルA-1 TEL.0532-52-9696 7:00～17:30 日曜定休

03 中村商店



天井まである棚に100種類以上の駄菓子がいっぱいと積み上げられた菓子間屋。小売価格10円、20円、30円といった駄菓子やくだりが中心。間屋ならではの大人買いを楽しみたい。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルA-1 TEL.0532-52-2892 6:30～17:00 日曜定休

04 建築クロノ



一級建築士の黒野有一郎さんの事務所。豊橋を中心に、店舗や住宅の設計を手掛けている。コンクリートビルは無垢の扉を取り付けリノバートした事務所は一見の価値がある。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルA-1 TEL.0532-56-0170 10:00～18:00 日曜定休 http://kuroonarchitect.com/

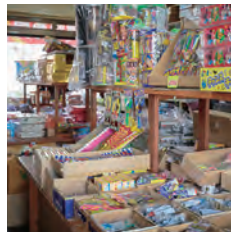
05 shinnosuke.O



3年前にできたクラフトビールと古本、時々アートな店。ベルギーやドイツをはじめ国内外の醸造ビールと、ピザなどビールに合うフードが充実。あいちトリエンナーレ開催期間の週末はランチ営業も。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルA-2 TEL.0532-39-8863 平日18:00～23:00最終入店、土日祝15:00～23:00最終入店 月曜定休 ※祝日は翌日営業

06 あづまや商店



店番をするのは、94歳になるきみ子さん。ご主人が55歳で亡くなって以来、3人の息子を育てながら店を守り、現在は長男が後を継いでいる。花火と駄菓子、玩具の卸と小売。

豊橋市駅前大通3-118大豊ビルA-2 TEL.0532-52-1498 8:00～18:00 不定休

老舗商店も新店舗も
元気に営業中！

